



ロータリー：  
変化をもたらす

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

# 鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成29年11月21日(火) 第2825回 例会 (本年度第18回)

12月 5日(火)	クラブ年次総会
12月 12日(火)	会員スピーチ 真島吉也君(予定)
12月 19日(火)	クリスマス家族例会
12月 26日(火)	RI規定休会

Eメール@tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ@<http://www.tsuruokarc.org/>



## 会長報告

会長／木村 節

11月は、本年度のメイン行事である地区大会が開催されました。当クラブからは12名参加しました。詳細については、会報に記載しております。

また、18日(土)には米沢上杉RC55周年記念式典がグランドホクヨウを会場に開催されました。当クラブから、私と武田会長エレクト、藤川PGの3人が出席しました。県内はもとより台湾、宮崎、新潟、愛知県の各友好クラブと総勢370名の参加により大成功裡に開催されました。

私個人としては、20、21日と妻と一緒に大阪に行ってきました。阪急阪神ホテルズチェーン代表者懇談会の名目でした。一日目は、宝塚雪組公演、二日目は大阪市内落語家と行く大阪遊覧船の観光でした。船から見る大阪も、また別の角度から見ると新たな発見がたくさんありました。東京東江戸川RCでの屋形船とも違った景色を堪能できました。

さて、今後のクラブ行事として12月はクリスマス家族例会があります。たくさんの皆様のご参加をおまちしております。

## 幹事報告

幹事／佐藤 誌郎

### ○ガバナー事務所

#### ①地区大会参加への礼状

この度の国際ロータリー第2800地区大会開催に際しまして、多くの関係者のご協力とご参加により、盛会の内の終了することが出来ました。参加いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。

#### ②地区大会表彰等に関して

クラブ表彰：米山記念奨学会表彰 寄付額3位

個人表彰：出席優秀ロータリアン 阿部純次君

### ○鶴岡市民育成会議

会員数	29名
出席	22名
出席率	78.57%
前々回確定出席率	77.78%

### H29年度鶴岡市青少年育成市民会議

#### 第7回青少年ステージパフォーマンス開催

について

思いやる心 ～笑顔の未来へ～

日時：12月10日(日)10:00～

場所：鶴岡南高校 鶴翔会館

### 時代に応じ人々の求めに応えられる出羽三山に

第二十四代出羽三山神社宮司 宮野直生氏

出羽三山はご承知の通り、御開山以来今日まで日本人の心の源郷として敬虔なる信仰を集めて参りました。その歴史を振り返りますと、歴代の別当はじめ宮司は、これまで培ってきた伝統文化の継承そのための改革に心血を注いでおります。

鶴岡の市街地を抜け赤川の辺まで来ると、牛がゆったりと伏したような三山の全容が姿をあらわします。その三山と裾野に広がる田園を横目に羽黒山方面に向かうと、朱塗りの大鳥居が出迎え、いよいよ門前町手向集落に入ります。これまでとは一変して山容は隠れ、代わって木々に囲まれた家々が門柱に注連縄を張り、道者を宿泊させる坊の看板が目を惹きます。神社仏閣参りが盛んだった時代にはありふれた光景でしたが、今では稀有になってしましました。昭和二十五年十一月、この手向集落が鶴岡市の「歴史的風致維持向上計画」の認定を受け、これより十年にわたり、国の支援を受けながら宿坊街の歴史を背景として、魅力あるまちづくりに取り組まれることになりました。手向集落は三山参りの登拝口として、かつては白装束を身にまとった道者が町並みを闊歩していましたが、現在は重要文化財の黄金堂を中心とする史跡巡りを楽しむ観光客も増えています。更に山内に足を踏み入れると、国宝羽黒山五重塔はもとより、2446段もの石段で造られた

■RI会長 イアン H.S. ライズリー

■地区ガバナー 鈴木 一作

■会長／木村 節 ■副会長／菅原成規 ■幹事／佐藤詩郎 ■会長エレクト／武田啓之

■会報委員会／阿蘇司朗・菅原成規・迎田 健・前田 優・真島吉也

事務局：山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

参道の両側を、特別天然記念物の杉並木が天を覆うように山頂まで続いています。その途中には樹齢千年以上と云われる天然記念物の爺スギ、また末社や御本坊跡、史跡名勝の南谷があります。これらは、お山を愛で護持して来た人々の情熱と栄華の面影を肌で感じさせてくれます。この素晴らしい遺産を未来に継承して行くことは、神明奉仕する者の使命と考えております。こうした景観だけでなく、平成二十六年三月には出羽三山信仰の原点であります御開祖蜂子皇子の遺戒訓伝のもと引き継がれて参った冬の峰「松例祭」が、国の重要無形民俗文化財に指定されました。また昨年は羽黒山午年御縁年にあたり、明治初期の閉扉より 140 年ぶりに開祖の御尊像を開扉致した結果、18 万人の方々が参拝されました。日本人は確固たる信仰を持たない民族のように言われておりますが、こうして見ますと神仏に寄せる意識の昂さは決して他国に劣らないものであります。

近年の認定や指定は、多くの国民が将来に亘って必要なもの、継承されるべきものを意味しています。そのためには、自らが時代に応じ人々の求めに応えられる柔軟な心を培わなければなりません。まず崇敬の心を土台に、恐れず立ち止まることなく改革に取り組んだ先人の歩みを学び、出羽三山信仰を通してその魅力の発信に努め、後世の人々に評価される意義あるものにしたいと思います。

## 会津若松南クラブ新そば例会

11月20日(月)友好クラブである会津若松南ロータリークラブ恒例の新そば例会に出席しました。菅原副会長を筆頭に阿部さん、越智さん、富樫さん、西川さんが参加され、友情と親睦を更に深めて参りました。

この会には、東京東江戸川ロータリークラブから嶋村会長も参加され、友好 3 クラブ揃い組で楽しい時間を過ごさせていただきました。

石村会長はじめ会津若松南ロータリークラブの皆様には心温まる歓迎を頂き、厚く御礼申し上げます。

## 委員会報告

### 出席委員会

#### ◆ゲスト

第二十四代出羽三山神社宮司 宮野直生氏

#### ◆メイクされた方

藤川享胤君 西川富美子君 越智茂昭君 武田啓之君  
富樫松夫君 橋渡美智子君 菅原成規君 阿部純次君  
木村 節君 榎本久靜子君 丸山隆志君 佐藤詩郎君

## スマイル

富樫松夫君 宮野宮司様スピーチ、有難うございました。

菅原成規君 会津若松南RC、そば例会に行ってきました。

武田啓之君 宮野宮司ありがとうございます。

富田喜美子君 宮野宮司さん、神道について興味深いおはなしを有がとうございました。

佐藤孝子君 宮野宮司、卓話ありがとうございます。富田さんからホストファミリー紹介して頂き本当に感謝しています。

越智茂昭君 故佐々木さんの本葬について、来年 11 月 9 日 (金) ~ 11 日 (日) で晋山式と併せ実施することで調整中です。

